

目標達成計画

作成日：平成22年9月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議については、2ヶ月に1度の偶数月で行う事が予定されているが、実施されていない。予定参加者は利用者、家族、自治会長、老人会会長、包括支援センターもしくは市担当者、他事業所を検討している。	運営推進会議を早急に実施し、地域の皆さんとともにケアの充実を図る	運営推進会議のメンバーに向けたお知らせの送付、資料などの作成	2ヶ月
2	26	家庭の意見の反映や医療連携加算も取得しており、医師からの意見も取り入れながら職員会議を通じて計画を作成しているが、モニタリングが不十分であり課題となっている。	ケアチームとして介護計画の作成・実施・モニタリングの流れを明確にして、日々の実践の中で見直しを図る努力を行う	個々のケースにあったモニタリング方法の明確化を早急に行い、ミーティングの記録を確実に残して職員間の意思統一をはかる。	6ヶ月
3	35	消防計画、避難誘導手順などは職員間で話し合ってるが、実際に訓練は行っていないので、訓練を早急に実施することが必要	地域の方との協力し、避難訓練を実施する	地域(近隣)の方々と一緒に、法人全体として避難訓練を実施する	2ヶ月
4	1 10 54	事業所の理念を実現するために具体的な働きかけと家族地域に向け理解を得る努力が必要	日常、当たり前のことを当たり前に行えるよう努力する。	利用者ご本人を取り巻く様々な人的(ご家族・職員・地域の方々)資源や社会環境などを調整し、落ち着いた快適な生活を送ることができるよう働きかける	無期限
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。